

課題設定の背景

<時代の潮流>

- ◇人口減少時代に突入
- ◇食料自給率の低下
- ◇ライフスタイルの多様化
- ◇地域コミュニティの希薄化
- ◇少子化・高齢化の進展
- ◇エネルギー源の海外依存の加速
- ◇自治体・地域間の連携の多様化
- ◇「選択と集中」による行財政運営

<八雲町の特性>

- ◇太平洋と日本海の二つの海を有する
- ◇広い町域に多様な自然資源を有する
- ◇気候が穏やかで自然災害が少ない
- ◇北海道新幹線新八雲駅(仮称)が開業予定である等、北海道南部の交通の要衝
- ◇自然動態・社会動態ともにマイナス推移、人口は過去5年間で1割程度減少
- ◇過去20年間、年少人口・生産年齢人口は減少、老年人口は増加
- ◇就業率が減少傾向
- ◇第1次産業の就業者数は15年間で2割以上の減少

<町民の声>

- ◇豊かな自然環境の保全・活用
- ◇道路・交通網の整備
- ◇買物環境の向上によるにぎわいの創出
- ◇安全で安心な環境の維持
- ◇産業の活性化
- ◇雇用の場の創出
- ◇魅力ある特産品の開発とPR強化
- ◇子ども・子育て支援の充実
- ◇福祉・医療サービスの充実
- ◇学校教育の充実
- ◇協働促進に向けた、町民・行政の情報・課題の共有

まちづくりの主要課題

- 1 人口問題への対応
- 2 地域間の連携強化
- 3 豊かな自然の保全・活用
- 4 地域特性を踏まえた産業の育成
- 5 地域を活性化するコミュニティの育成
- 6 未来を担う人材の育成
- 7 協働促進に向けた、町民・行政の意識共有
- 8 行財政基盤の安定化